

平成 27 年度 事業実績報告書

社会福祉法人 窓 ふじの子第二保育園

1. 園児の確保

(1) 入所児童の状況

	定員	組数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳児	8	1	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
1歳児	11	1	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	132
2歳児	12	1	15	15	15	15	15	15	15	14	15	15	15	15	179
3歳児	13	1	6	6	6	6	7	7	7	7	7	7	7	7	80
4歳児	15	1	4	4	4	5	5	5	5	5	5	6	6	7	61
5歳児	16	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
計	75	6	65	65	65	65	65	65	65	64	65	65	65	65	560

入退所状況

- ・ 7月 1日 入所 4歳児 1名
- ・ 8月 1日 入所 3歳児 1名
- ・ 10月 31日 退所 2歳児 1名
- ・ 12月 1日 入所 2歳児 1名
- ・ 1月 1日 入所 4歳児 1名
- ・ 3月 1日 入所 4歳児 1名
- ・ 3月 15日 退所 1歳児 1名

(2) PRの方法

- ①要覧、パンフレットの充実を図ることにより、園見学者へ明確に説明することができ、園への理解度も高まり、信頼を得ることができた。
- ②園庭開放や園行事への参加も徐々に増え、親子で楽しんでもらえる機会となり地域貢献への一助となっている。

2. 教育、研究の推進

(1) 保育目標

- ・「“子どもは宝”を基本理念として、明るく元気な子ども、友達と仲良く遊べる子ども。」
 - ・「心身ともに、健康な生活を身につけ、よく考え、自分の力でやりぬく子ども。」
- この二つの保育目標を日々の保育の指針とし、全職員心を合わせ、努力している。

(2) 教育課題

- ・保育課程、指導計画の検討を行い、充実した保育に臨み、保育と保育者の質を高めることに努めている。

(3) 研究課題

- ・遊びの環境を整え、子どもの心身が豊かに育つように、園内研究（伝承遊び）の充実を図り、“ふじの子ワールド”＜本園と合同＞にまとめた。

この課題を次年度にも引き継ぎ、研究を進めていくことにより、より保育者の資質向上に努めたい。

3. 職員構成

	27 年度	備考
園長	1	
主任保育士	1	
保育士	9	
保育士（パート）	3	
事務長	1	
事務補佐	1	
事務員（パート）	1	
調理担当	3	業者委託

4. 施設、設備の整備

- （1）屋上園庭に登り綱、ブランコを設置し、日々の保育に活用し、心身の発達に寄与している。
- （2）教育研究用機器、備品
 - ①楽器（ハンドドラム）を購入し、日々の保育だけでなく、運動会などでも披露した。
- （3）その他
 - ①防災用品（電動避難車）を購入し、災害時だけでなく、日々の散歩や本園への移動手段として活用している。

5. 収支計画

27 年度決算書参照

6. その他

- （1）早朝 7 時から 7 時 30 分まで、夕方 18 時 30 分から 19 時 30 分までの延長保育を実施している。
- （2）親と子の支援活動を充実させることに努めた。
- （3）絵画、体育、英語、茶道講師を招へいし、保育者の質、保育の充実を図った。
- （4）短時間保育児が発生したため、保育開始、おやつ時間を調整し、親子ともに安心して登園できるようにした。また、朝の会の充実を図ることによって、登園時間には保育が開始できるようになった。（ブレインジム体操・体操・季節の歌など）
- （5）2 園間の交流を深め、職員の資質、コミュニケーション能力を高め、会議（理事長懇談、六者、グループ、リーダー）や園長講和の充実を図ったことにより、日々の保育が円滑に進められ、保護者の信頼を得ることができた。